

# 流域の連続性の回復

～小さな自然再生から流域の地域再生を目指して～

## 応用生態工学会 第16回 北信越現地ワークショップ in 石川

ワークショップ 日時：平成29年10月20日(金) 10:30～17:00 交流会 日時：平成29年10月20日(金) 18:30～20:30  
会場：ITビジネスプラザ武蔵 会場：オリーブオイルキッチン

現地見学会 日時：平成29年10月21日(土) 9:00～16:30

コース：金沢駅(石川県庁経由) → 手取川(河口→熊田川→十八河原→和佐谷) → 白山頭首工 → 角間川(ホタルの生息環境) → 犀川(全面魚道) → 石川県庁(金沢駅経由)

集合：8:50までに金沢駅西広場団体バス乗降場に集合。※車でお越しの方は石川県庁駐車場を利用できます(集合9:00)。但し、事前に申し込みが必要です。

主催 応用生態工学会金沢, 応用生態工学会

協賛 石川県治水協会, (一社)北陸地域づくり協会, (一社)石川県建設コンサルタント協会, 北陸技術士懇談会

後援 国土交通省北陸地方整備局, 農林水産省北陸農政局, 環境省中部地方環境事務所, 石川県, 金沢市, 能美市, 北國新聞社

### 開催趣旨

応用生態工学会金沢は、生態学と土木工学の関係者が共同して設立された応用生態工学会の地方組織で、今年で創立15周年を迎えます。本学会ではこれを記念し、辻本学会長をお招きし、ワークショップを開催することになりました。今回のテーマは「流域の連続性の回復 - 小さな自然再生から流域の地域再生を目指して」です。その内容は、市民や行政等が主体となり魚道を設置するなど、身近な河川の連続性を回復する「小さな自然再生」の取り組みが全国的に広がりつつあります。石川県においても様々な自然再生の取り組みが行われており、そうした事例を市民や行政・研究者から報告を行っていただき、金沢や石川県の誇る自然と地域の再生につなげてゆくという趣旨となっております。是非多くの方々に参加いただき、今後の本会の活動のさらなる発展を目指して議論してゆきたいと思っております。

### 講演・総合討論プログラム

10:00～10:30 受付

10:30～10:35 開催挨拶(趣旨説明): 応用生態工学会金沢 会長 柳井清治(石川県立大学 教授)

10:35～11:50 記念講演:『応用生態工学の20年』

辻本哲郎(応用生態工学会 会長, 名古屋大学 名誉教授)

11:50～13:00 ポスターセッション, 昼食

13:00～13:40 基調講演:『水辺の小さな自然再生にできること・期待されること』

原田守啓(岐阜大学 准教授)

13:40～14:00 講演①:『手取川における砂礫河原環境の保全について』

浮田博文(国土交通省金沢河川国道事務所 調査第一課長)

14:00～14:20 講演②:『白山頭首工の魚道改修の取り組み』

山本昌也(農林水産省手取川流域農業水利事業所 所長)

14:20～14:30 休憩

14:30～14:50 講演③:『犀川・浅野川における魚がのぼりやすい川づくり』

田中武志(石川県土木部河川課専門員)

14:50～15:10 講演④:『ホタルが飛びかう「まち」づくりについて』

新村光秀(石川ホタルの会 事務局長, 金沢ホタルの会 副会長)

15:10～15:30 講演⑤:『河川からはじまるグリーンインフラと地域づくり』

上野裕介(石川県立大学 准教授)

15:30～15:40 休憩(パネルディスカッションの準備)

15:40～16:55 総合討論(パネルディスカッション):

※コーディネーター: 玉井信行(東京大学 名誉教授), コメントーター: 辻本哲郎,

パネラー: 原田守啓, 浮田博文, 山本昌也, 田中武志, 新村光秀, 上野裕介, 柳井清治

16:55～17:00 閉会挨拶: 応用生態工学会金沢 副会長 石川一榮(国土交通省金沢河川国道事務所 副所長)

(写真提供 国土交通省金沢河川国道事務所)

● 参加申し込み方法・参加料は裏面をご参照ください

● 申し込み期限: 2017年10月6日(金)迄

● 定員: 150名(定員になり次第締め切ります)

応用生態工学会金沢 事務局(株式会社国土開発センター 環境1部)

TEL: 076-274-8817 FAX: 076-274-8421

## ワークショップ会場と交流会会場

- ワークショップ会場：ITビジネスプラザ武蔵(「めいてつエムザ」内)  
所在地：金沢市武蔵町14番31号， TEL：076-224-6340 FAX：076-224-8788  
会場詳細地図：<http://WWW.bp-musashi.jp/guide/about/index.html>
- 交流会会場：オリーブオイルキッチン  
所在地：石川県金沢市本町2-15-1 ポルテ金沢 B1F， TEL：076-225-7796

## 現地見学会のコースと見所

- ①金沢駅(石川県庁経由) → 手取川(②河口：サケ、サクラマスの上のスタート地点 → ③熊田川：手取川流域の湧水に生息するトミヨ → ④十八河原：岩盤河床から礫河原への自然再生 → ⑤和佐谷：サケとサクラマスが産卵する河川) → ⑥白山頭首工：両岸魚道の整備を目指して現在整備中 → ⑦角間川：ホテルの生息環境 → ⑧犀川：全面魚道 → ⑨石川県庁(金沢駅経由)

## 申し込み方法

参加申込書に記入の上、FAXして下さい。同等内容のメールでも受付いたします。  
 申込締切：平成29年10月6日(金)， 振込締切：平成29年10月13日(金)  
 問合せ先：応用生態工学会金沢 事務局(株式会社国土開発センター 環境1部 内)  
 TEL：076-274-8817 FAX：076-274-8421 E-mail：kankyocyouusa@kokudonet.co.jp

### 参加料

	応用生態工学会 正・賛助会員 応用生態工学会金沢会員 石川県治水協会 北陸技術士懇談会 (一社)石川県建設コンサルタント協会	左記以外	学生
ワークショップ	2,000円	3,000円	1,000円
現地見学会	3,000円	4,000円	2,000円
交流会	5,000円		2,500円

※、ワークショップ会場周辺には昼食場所が多くあります。  
 ※、現地見学会の昼食代(1,000円)と施設の入館料は参加料に含まれます。

## 参加料振込み先等

銀行名：北國銀行 本店営業部 ※CPD申請書・受講証明書について  
 口座番号：普通預金 540014 必要な方はCPD受講証明書を発行いたします。  
 口座名義：応用生態工学会金沢 (一社)建設コンサルタント協会CPDプログラム認定申請中(建設系CPD協議会)  
 (ウヨウセイトウカガツカサリ)

- 参加申込書 第16回 北信越現地ワークショップ in石川 (FAX宛先：076-274-8421)  
 下記のとおり参加申し込みいたします (E-mail宛先：kankyocyouusa@kokudonet.co.jp)

(フリガナ) 氏名	該当するものにチェック		
	<input type="checkbox"/> 応用生態工学会…………… 正・賛助会員(No. ) <input type="checkbox"/> 応用生態工学会金沢…………… 会員 <input type="checkbox"/> 石川県治水協会…………… 会員 <input type="checkbox"/> 北陸技術士懇談会…………… 会員 <input type="checkbox"/> (一社)石川県建設コンサルタント協会 会員		
所属			
連絡先	自宅 所属 (いずれかに○) 〒 - 住所 TEL: FAX: E-mail:		
参加申し込み事項 (いずれかに○)		参加料(いずれかにチェック)	
ワークショップ	10月20日(金) 10:00~17:00	参加・不参加	<input type="checkbox"/> 正・賛助会員：2,000円 <input type="checkbox"/> 非 会 員：3,000円 <input type="checkbox"/> 学 生：1,000円
交流会	10月20日(金) 18:30~20:30	参加・不参加	<input type="checkbox"/> 会 員・一 般：5,000円 <input type="checkbox"/> 学 生：2,500円
現地見学会	10月21日(土) 9:00~16:00	参加・不参加	<input type="checkbox"/> 正・賛助会員：3,000円 <input type="checkbox"/> 非 会 員：4,000円 <input type="checkbox"/> 学 生：2,000円
ワークショップ、交流会、現地見学会の合計参加料			円(振込金額)
申し入れ事項	請求書 (該当の場合は○→) 希望する 事後振込 (該当の場合は○→) 希望する 受講証明書(該当の場合は○→) 希望する 現地見学会(10/21)のバス乗車場所(下記のいずれかに○) < 金沢駅8:50 ・ 石川県庁 9:00 > ※石川県庁(駐車)の方は、別途駐車申請様式を送付しますので、返信ください。		